

記入例

令和 7 年 8 月 1 日

米沢市長 様

申請者氏名 米沢 太郎

令和 7 年度 米沢市結婚新生活支援事業費補助金交付申請書

標記の件について、下記のとおり申請いたします。

記

1 補助申請額 金額訂正不可のため、鉛筆でご記入ください。 円

2 補助を受けようとする事業

氏 名	米沢 太郎
住 所	〒●●●-●●●● 米沢市●町●-●-●●●号室 (電話番号 ●● - ●● - ●●)
役員の構成又は 機 構 の 概 要	
設 立 目 的 及 び 趣 旨 等 の 概 要	
米沢市結婚新生活支援事業費補助金の交付を受けたい	
補 助 対 象 事 業 の 内 容	
令和7年5月1日に婚姻したため米沢市結婚新生活支援事業費補助金の交付を受けたい。	

記入例

前年度歳入歳出決算額又は見込額	令和 7 年度歳入歳出予算額
歳入総額 円	歳入総額 円
内訳	内訳 別紙のとおり 金額訂正不可のため、鉛筆でご記入ください。
歳出総額 円	歳出総額 円
内訳	内訳 別紙のとおり

添付書類

参考となる事項、資料等については、別途添付すること。

米沢市結婚新生活支援事業費補助金(変更)交付申請書附表

(申請者) 氏名 米沢 太郎

新規補助世帯用		新	
(1) 婚姻年月日		令和7年 5月 1日	
(2) 新居に住民票をおいた日 ※住民票の住定年月日		(夫) 昭・平・令 7年 5月 1日 (妻) 昭・平・令 7年 5月 1日	
(3) 生年月日・年齢(婚姻時点)		(夫) 昭・平 8年 2月 1日 29歳 (妻) 昭・平 8年 4月 1日 29歳	
(4) 夫婦の合計所得金額		(夫) 所得額 1,950,000円 △奨学金返済額 0円 (妻) 所得額 1,950,000円 △奨学金返済額 0円 奨学金返済額を差し引いた夫婦の合計所得金額 3,900,000円	
(5) 契約締結年月日		令和7年 4月 10日	
(6) 対象経費：住居費・賃料(共益費を除く) ※①～⑮の合計額を「①～⑮」の差し引き後の賃料 合計【a】欄に記入			
5月分	賃料	55,000円	月分 賃料 円
実際の支払日	△住宅手当等	10,000円	実際の支払日 △住宅手当等 円
R7年 4月 21日	①差し引き後の賃料	45,000円	年 月 日 ①差し引き後の賃料 円
6月分	賃料	55,000円	月分 賃料 円
実際の支払日	△住宅手当等	10,000円	実際の支払日 △住宅手当等 円
R7年 5月 22日	②差し引き後の賃料	45,000円	年 月 日 ②差し引き後の賃料 円
7月分	賃料	55,000円	月分 賃料 円
実際の支払日	△住宅手当等	10,000円	実際の支払日 △住宅手当等 円
R7年 6月 22日	③差し引き後の賃料	45,000円	年 月 日 ③差し引き後の賃料 円
8月分	賃料	55,000円	月分 賃料 円
実際の支払日	△住宅手当等	10,000円	実際の支払日 △住宅手当等 円
R7年 7月 20日	④差し引き後の賃料	45,000円	年 月 日 ④差し引き後の賃料 円
9月分	賃料	55,000円	月分 賃料 円
実際の支払日	△住宅手当等	10,000円	実際の支払日 △住宅手当等 円
R7年 8月 20日	⑤差し引き後の賃料	45,000円	年 月 日 ⑤差し引き後の賃料 円
10月分	賃料	55,000円	①～⑮の差し引き後の賃料 合計【a】 315,000円
実際の支払日	△住宅手当等	10,000円	共益費【b】 5,000円 x 7か月 = 35,000円
R7年 9月 20日	⑥差し引き後の賃料	45,000円	敷金(保証金等含む)【c】 60,000円
11月分	賃料	55,000円	礼金【d】 60,000円
実際の支払日	△住宅手当等	10,000円	仲介手数料【e】 60,000円
R7年 10月 20日	⑦差し引き後の賃料	45,000円	小計【A】【A=a+b+c+d+e】 530,000円
月分	賃料 円		住居費 契約締結年月日 年 月 日
実際の支払日	△住宅手当等 円		(購入・リフォーム) 契約金額【B】 円
年 月 日	⑧差し引き後の賃料 円		引越年月日 令和7年 5月 1日
月分	賃料 円		引越費用 引越費用【C】 100,000円
実際の支払日	△住宅手当等 円		補助対象経費合計額【D】 【D=A+B+C】 630,000円
年 月 日	⑨差し引き後の賃料 円		
月分	賃料 円		
実際の支払日	△住宅手当等 円		
年 月 日	⑩差し引き後の賃料 円		
(7) 補助金申請額【E】 (1,000円未満切捨)【D】と上限額(※)を比べて少ない方の金額を記入 ※上限額 婚姻日時点における夫婦の年齢がそれぞれ29歳以下の場合は、上限60万円それ以外の場合は、上限30万円			600,000円
(8) 変更がある場合/変更理由(ただし、増額申請は、予算状況によりお断りする場合があります。)			

☑住宅取得・リフォーム費用について、他の補助金交付受給なし（他の補助金を受給している場合は、申請不可）
☑過去に、本市・他市にて当補助金の受給実績なし（過去に当補助金を受給している場合は、申請不可） ※継続補助除く

夫婦ともに就労している場合は、2人分をご提出ください。

（給与等の支払者）

所在地 米沢市●●町●丁目●-●

名称 株式会社●●

代表者役職氏名 代表取締役 ●● ●●



電話番号 ●●●-●●●-●●●●

住宅手当等支給証明書

以下の者の住宅手当等の支給状況を次のとおり証明します。

1 対象者

住所	米沢市●町●-●-●●●●号室
氏名	米沢 太郎

太枠内はあらかじめ申請者本人が記入してください。

2 住宅手当等の支給状況

支給なし・支給ありのどちらかの□に✓を記入し、支給ありの場合は、下表もご記入ください。

☐ 支給なし

☐ 支給あり

給与等の支払年月	住宅手当等の支給額	給与等の支払年月	住宅手当等の支給額
令和●年 4月	10,000 円	年 月	円
令和●年 5月	10,000 円	年 月	円
令和●年 6月	10,000 円	年 月	円
令和●年 7月	10,000 円	年 月	円
令和●年 8月	10,000 円	年 月	円
令和●年 9月	10,000 円	年 月	円
令和●年 10月	10,000 円	年 月	円
年 月	円	年 月	円

太枠内はあらかじめ申請者本人が、申請する賃料に対応する年月を記入してください。

※1 住宅手当等とは、事業主が従業員の住宅費用を補助するため支給又は負担する全ての手当等をいいます。

※2 法人の場合は社印、個人事業主の場合は代表印を押印してください。

記入例

夫婦それぞれに 1 枚ずつ作成し、ご提出ください。

別記様式第4号（第6条関係）

(日本産業規格 A4)

暴力団排除に関する誓約書

☒ 私 ☐ 当社は、

- 1 下記のいずれにも該当しません。将来においても該当することのないことを誓約します。
- 2 下記の該当の有無を確認するために、米沢市から役員名簿等の提出を求められたときは速やかに提出します。また、当該役員名簿等が山形県米沢警察署に提供されることについて同意します。
- 3 暴力団の不当な要求には応じません。また、不当な要求を受けたときは、ただちに警察署へ通報するとともに、米沢市に報告します。
- 4 この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

記

- 役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が、米沢市暴力団排除条例（以下「条例」という。）第2条第3号に規定する暴力団員等（以下「暴力団員等」という。）であること。
- 暴力団（条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等が経営に実質的に関与していること。
- 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用するなどしていること。
- 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していること。
- 役員等が、暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していること。

米沢市長 あて

令和●年●月●日

住所又は所在地 米沢市●町●-●-●●●●号室

商号又は名称

代表者職氏名 **米沢 太郎**